

第5学年2組 外国語活動指導案

平成21年6月9日(火) 第3校時  
授業者 教諭

1 題材名 数で遊ぼう

2 題材の目標

- ・世界のじゃんけんや数の数え方に興味を持つことができる。
- ・積極的に数を使ったゲームをすることができる。
- ・1～20の数の言い方を使って、コミュニケーションを楽しむことができる。

3 題材について

(1) 題材のテーマについて

英語での数の数え方は日常的に使われることが多く、子供たちにとっても抵抗感なく扱うことができる言語教材であると思われる。ここではまず、1～20の数を取り上げ、ただ単に数を数えるのではなく、歌やゲームを通して、その中で必然的に出てきた数に触れながら、少しずつ使える範囲を広げさせたい。また、同じ数を数えるのにも、言葉だけではなく、指を使った数え方や「正」の漢字を使った数の記録の仕方などのように、国によって異なることを体験させ、日本との違いや同じところに気付かせていきたい。

(2) 活動計画 (4時間配当)

時配	活動内容	主な言語材料
1	いろいろな国の数の数え方を知ろう。	How many ? One, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten
2	1～20の数	Rock, scissors, paper. How many ? eleven, twelve, thirteen, fourteen, fifteen, sixteen, seventeen, eighteen, nineteen, twenty
3(本時)	ゲームをしよう (数字ピラッド・ゲームなど)	How many ?
4	ゲームをしよう (キーンナンバーゲームなど)	How many ?

4 児童について

5年生でクラス替えをし新学級となった。高学年になったという意識が高く、何にでも前向きに取り組んでいる。明るく素直な児童が多く、英語が好きな児童も大変多い。児童はALT訪問を楽しみにしており、英語に興味関心が高い。担任単独の授業でも、CDに合わせて歌ったり踊ったりする活動や友達とのコミュニケーション活動にも意欲的に取り組んでいる。学習中に私語が多く、集中できない児童も数名いるが、全体的に仲がよく、助け合いながら活動することができる。英語の学習を毎週行ってきていることもあり、学習形態にはすいぶん慣れてきていると思われる。今回は歌やゲームを使って楽しく学習しながら、いろいろな国の数字の言い方やじゃんけんの方法を知るなど異文化にも触れさせたい。また、コミュニケーション力をつけさせるために、友達同士の会話活動も積極的に取り入れていきたい。

5 指導について

本校の研究テーマは「思いをふくらませ、学び合い高め合う子どもの育成～連続的な学びの中で～」である。今年度から新指導要領の移行措置として、年間35時間の英語活動を行うことになった。今までは単発的な活動が多かったが、隔週でALTと共に学習することができるよ

うなり、英語ノートを活用した学習を通して連続的な学びの中で、英語活動を行えるようになった。今までのALT訪問の経験において、子どもたちにとって英語は楽しい活動であった。本題材もゲーム的要素を多く取り入れ、楽しい活動という気持ちを大切にしていきたい。そして、ALTとの会話や子供同士での活動を増やし、コミュニケーション能力を高めていきたい。また、いろいろな国の数の数え方やじゃんけんの仕方を学ぶことで、国際理解にもつなげていきたい。そして自然に英語が身に付いていくことを願っている。

6 本時の目標

- ・様々な国のじゃんけんや数の数え方を楽しんで学ぶことができる。
- ・進んで話す相手を見つけ、コミュニケーションを楽しむことができる。

7 準備物

英語ノート、歌のCD、数字ピラミッド用カード（提示用、児童用）

8 本時の学習過程

学 習 活 動	支援（・）と評価（☆）
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あいさつをする。 How are you? I'm hungry/sleepy/happy/good , O. K.</li> <li>○ Ten Steps」を歌う。 「1～10」「11～20」</li> <li>○ ジャンケンゲームをする。</li> <li>○ 10 ボーンゲームをする。</li> <li>○ 数字ピラミッドゲームをする。 ・ゲームの説明を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・列ごとにジェスチャーつきであいさつができるようにする。</li> <li>・ジェスチャーをつけながら歌うように指示する。</li> <li>・決められた数字は手をたたいて歌ったりするなどして、歌を楽しめるようにする。</li> <li>・日本語、英語、韓国語、中国語などさまざまな国のじゃんけんをして興味を持たせるようにする。</li> <li>☆様々な国のじゃんけんに意欲的に参加しているか。 (行動観察・・・関・意・態)</li> <li>・数字の言い方を確認する。</li> <li>・キーナンバーを変えて行い、ゲーム性を高め自然に数字が言えるようにする。</li> <li>・全員の児童とじゃんけんができるように声かけをする。</li> </ul>
<p>A : Hello. B : Hello. A, B : Rock, scissors, paper. One, two, three. (他の国のじゃんけんでもよい) 勝った人 : ○ (自分のピラミッドの中から好きな数字を言う。 : 自分のピラミッドのその数字に○を付ける。 負けた人 : その数字があれば○で囲む。 A : Thank you. B : See you. 次の相手を見つける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームに参加し、雰囲気盛り上げるようにする。</li> <li>☆進んで相手を見つけて話しかけ、ゲームを楽しむことができたか。(行動観察・・・コミュニケーション能力)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 終わりのあいさつをする。</li> </ul>	

9 授業の観点

コミュニケーション能力を高め、楽しく活動するために、それぞれのゲームは効果的であったか。